

平成21年12月期 第2四半期決算短信

平成21年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ルック

コード番号 8029 URL <http://www.look-inc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧 武彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 経営企画室長 兼 経理部長 (氏名) 高山 英二

TEL 03-3794-9148

四半期報告書提出予定日 平成21年8月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年12月期第2四半期の連結業績(平成21年1月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年12月期第2四半期	16,004	—	△363	—	△206	—	△226	—
20年12月期第2四半期	19,409	△7.3	△122	—	△65	—	41	△91.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年12月期第2四半期	△6.63	—
20年12月期第2四半期	1.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		円 銭	円 銭
21年12月期第2四半期	20,100	—	10,583	—	50.7	—	297.84
20年12月期	21,491	—	10,425	—	46.7	—	293.33

(参考) 自己資本 21年12月期第2四半期 10,195百万円 20年12月期 10,043百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
21年12月期	—	0.00	—	—	—
21年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年12月期の連結業績予想(平成21年1月1日～平成21年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	△21.5	△900	—	△750	—	△800	—	△23.37

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他 をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他 をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年12月期第2四半期	34,932,067株	20年12月期	34,932,067株
② 期末自己株式数	21年12月期第2四半期	700,166株	20年12月期	694,184株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年12月期第2四半期	34,235,121株	20年12月期第2四半期	34,571,019株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後、様々な要因によって予想値と異なる場合があります。業績予想に関しましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成20年8月7日内閣府令第50号)附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則を適用しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融不安が続くなか、民間設備投資の低迷、雇用環境の悪化を背景に個人消費が停滞するなど、内需主導の本格的な景気回復の道筋はまだまだ見えていません。

当婦人服業界におきましては、消費者の生活防衛意識の高まりによる消費の伸び悩みや新型インフルエンザの影響も重なって、依然として厳しい環境が継続しました。

このような状況の中、当社グループは不採算ブランドの廃止をおこなう一方で、直営路面店や駅ビル・ファッションビルなどへの出店を着実に進め、経営資源の集中化と収益力強化への取組みを引き続き推進してまいりました。しかしながら、主要販路である百貨店売上は大幅な減少で推移し、当社グループの売上高も前年を大きく下回りました。

この結果、ルック単体の業績は売上高127億94百万円（前年同期比80.0%）、営業損失3億45百万円（前年は1億59百万円の損失）、経常損失1億10百万円（前年は71百万円の損失）となりました。店舗の減損損失2百万円を特別損失として計上し四半期純損失は1億29百万円（前年は18百万円の利益）となりました。

一方、連結子会社の状況については、株式会社アイディールック（韓国）は、基幹ブランドの企画の見直しにより予定を上回る業績で推移し、その結果、売上高は24億44百万円、経常利益82百万円となりました。

ルック（H.K.）Ltd.（香港）は、一部ブランドの廃止などにより売上高は減少いたしました。経常利益3百万円を確保いたしました。

また、ルック及びアイディールック2社の出資により当第2四半期から新たに「洛格（上海）商貿有限公司」が連結子会社となりました。

国内子会社のエル・ターミナルについては、ルックと同様に国内消費の低迷の影響を受け、売上高6億53百万円、経常損失は91百万円となりました。

これらの結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は160億4百万円、営業損失3億63百万円、経常損失2億6百万円、四半期純損失は2億26百万円という結果で終了いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、不採算ブランド廃止にともなうたな卸資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ13億90百万円減少し、201億円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ短期借入金が14億円増加しましたが、仕入の減少にともなう支払手形及び買掛金の減少や、未払金（前年連結会計年度末に実施いたしました人員合理化にともなう退職金）の支払いなどにより15億48百万円減少し、95億16百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金が2億26百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金の増加などにより前連結会計年度末に比べ1億58百万円増加し105億83百万円となりました。

この結果、自己資本比率は50.7%、1株あたり純資産額は297円84銭となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失は2億9百万円となりましたが、売上債権の減少8億72百万円、未払退職特別加算金等の減少11億81百万円などにより、3億61百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出2億13百万円や、売場設備の拡充など有形固定資産の取得による支出3億65百万円などにより、5億89百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加14億円の収入などにより、13億22百万円の収入となりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ4億40百万円増加し28億72百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、一部の製造業で景気底打ち感が見られるものの、当婦人服業界は、依然厳しい市況が続くものと思われま

す。当社グループといたしましては、国内においては、低迷する個人消費に柔軟に対応するため、基幹ブランドへ経営資源を集中し、引き続き効率的な経営に取り組みます。一方で、販路政策としては直営路面店やファッションビルなどへの販路拡大に努め、また、米国発の新規大型ブランド「トリーバーチ」の日本における独占販売事業を今秋より展開するなど、顧客ニーズに対応したブランド戦略も実施してまいります。加えてEコマース事業などの販路の研究・開発も進めてまいります。

通期業績見通しにつきましては、連結売上高300億円、連結当期純損失8億円を見込んでおります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

税金費用の計算

一部の海外連結子会社において、税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①「四半期財務諸表に関する会計基準」等の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、第1四半期連結会計期間（平成21年1月1日から平成21年3月30日まで）から、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として先入先出法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分）が適用されたことに伴い、主として先入先出法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

③「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

第1四半期連結会計期間より、「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（実務対応報告第18号 平成18年5月17日）を適用しております。なお、これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,943	2,317
受取手形及び売掛金	3,664	4,530
有価証券	142	114
商品及び製品	4,083	5,536
仕掛品	353	450
原材料及び貯蔵品	281	180
繰延税金資産	147	134
その他	565	593
貸倒引当金	△37	△50
流動資産合計	12,143	13,806
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,349	1,379
土地	2,558	2,550
その他(純額)	734	738
有形固定資産合計	4,642	4,667
無形固定資産		
のれん	39	—
その他	9	10
無形固定資産合計	48	10
投資その他の資産		
投資有価証券	1,944	1,595
敷金	1,101	1,191
繰延税金資産	24	22
その他	326	285
貸倒引当金	△130	△88
投資その他の資産合計	3,266	3,006
固定資産合計	7,957	7,684
資産合計	20,100	21,491

(単位：百万円)

当第2四半期連結会計期間末
(平成21年6月30日)前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成20年12月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,879	4,033
短期借入金	2,400	1,000
未払金	43	1,205
未払費用	922	1,398
未払法人税等	60	98
返品調整引当金	96	129
賞与引当金	81	88
その他	535	705
流動負債合計	7,019	8,658
固定負債		
退職給付引当金	2,051	2,075
役員退職慰労引当金	108	125
負ののれん	85	95
その他	251	110
固定負債合計	2,497	2,407
負債合計	9,516	11,065
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,769	5,769
資本剰余金	3,034	3,034
利益剰余金	2,749	2,976
自己株式	△283	△282
株主資本合計	11,270	11,497
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	363	158
繰延ヘッジ損益	23	△25
為替換算調整勘定	△1,461	△1,588
評価・換算差額等合計	△1,074	△1,454
少数株主持分	388	382
純資産合計	10,583	10,425
負債純資産合計	20,100	21,491

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成21年1月1日
至平成21年6月30日)

売上高	16,004
売上原価	9,004
売上総利益	6,999
販売費及び一般管理費	7,363
営業損失(△)	△363
営業外収益	
受取利息	18
受取配当金	19
為替差益	64
その他	89
営業外収益合計	191
営業外費用	
支払利息	16
その他	17
営業外費用合計	33
経常損失(△)	△206
特別損失	
減損損失	2
特別損失合計	2
税金等調整前四半期純損失(△)	△209
法人税等	13
少数株主利益	4
四半期純損失(△)	△226

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第2四半期連結累計期間
 (自 平成21年1月1日
 至 平成21年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△209
減価償却費	336
貸倒引当金の増減額(△は減少)	27
賞与引当金の増減額(△は減少)	△6
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△33
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△27
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△19
受取利息及び受取配当金	△37
支払利息	16
固定資産除却損	2
為替差損益(△は益)	△97
売上債権の増減額(△は増加)	872
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,536
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,202
未払退職特別加算金等の増減額(△は減少)	△1,181
未払費用の増減額(△は減少)	△549
未払消費税等の増減額(△は減少)	175
その他	125
小計	△271
利息及び配当金の受取額	31
利息の支払額	△17
法人税等の支払額	△103
営業活動によるキャッシュ・フロー	△361
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△213
有形固定資産の取得による支出	△365
有形固定資産の売却による収入	1
投資有価証券の取得による支出	△2
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△92
貸付けによる支出	△22
貸付金の回収による収入	16
敷金の差入による支出	△38
敷金の回収による収入	129
その他	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△589
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	1,400
自己株式の取得による支出	△0
配当金の支払額	△0
少数株主への配当金の支払額	△76
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,322
現金及び現金同等物に係る換算差額	69
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	440
現金及び現金同等物の期首残高	2,431
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,872

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。なお、四半期連結財務諸表については、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「衣料品等繊維製品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	日本 (百万円)	韓国 (百万円)	香港 (百万円)	中国 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	13,428	2,424	138	13	16,004	—	16,004
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	19	20	—	—	39	(39)	—
計	13,447	2,444	138	13	16,043	(39)	16,004
営業利益又は 営業損失 (△)	△416	57	△3	△6	△369	5	△363

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年1月1日 至 平成21年6月30日）

	韓国	香港	中国	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	2,399	138	31	5	2,575
II 連結売上高 (百万円)	—	—	—	—	16,004
III 連結売上高に占める海 外売上高の割合 (%)	15.0	0.9	0.2	0.0	16.1

(注) 1. 「その他」に属する国又は地域はフランスであります。

2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)		百分比 (%)
	金額 (百万円)		
I 売上高		19,409	100.0
II 売上原価		10,786	55.6
売上総利益		8,622	44.4
III 販売費及び一般管理費		8,745	45.0
営業損失		122	0.6
IV 営業外収益			
1. 受取利息	66		
2. 受取配当金	28		
3. その他	47	143	0.7
V 営業外費用			
1. 支払利息	9		
2. 販売器具等除却損	17		
3. クーボンスワップ評価損	33		
4. その他	25	86	0.4
経常損失		65	0.3
VI 特別利益			
1. 投資有価証券売却益	384		
2. 固定資産売却益	31		
3. 貸倒引当金戻入益	21	437	2.2
VII 特別損失			
1. 減損損失	11		
2. 投資有価証券評価損	113		
3. 物流センター 移転関連費用	85	210	1.1
税金等調整前中間純利益		161	0.8
法人税等		94	0.5
少数株主利益		25	0.1
中間純利益		41	0.2

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額 (百万円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前中間純利益	161
減価償却費	371
減損損失	11
貸倒引当金の減少額	△22
賞与引当金の減少額	△2
返品調整引当金の減少額	△32
退職給付引当金の増加額	29
役員退職金引当金の増加額	4
受取利息及び受取配当金	△95
支払利息	9
投資有価証券売却益	△384
投資有価証券評価損	113
固定資産売却益	△31
販売器具等除却損	17
売上債権の減少額	1,103
たな卸資産の減少額	630
仕入債務の減少額	△746
未払費用の減少額	△205
未払消費税等の増加額	106
その他	5
小計	1,045
利息及び配当金の受取額	135
利息の支払額	△10
法人税等の支払額	△51
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,119

	前中間連結会計期間 (自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日)
区分	金額 (百万円)
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△305
有形固定資産の取得による支出	△375
有形固定資産の売却による収入	59
投資有価証券の取得による支出	△4
債券の償還による収入	111
敷金の預託による支出	△158
敷金の返還による収入	20
その他	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△651
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△81
配当金の支払額	△84
少数株主への配当金の支払額	△76
財務活動によるキャッシュ・フロー	△242
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△321
V 現金及び現金同等物の増減額	△96
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,643
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	3,547

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日）

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める「衣料品等繊維製品事業」の割合がいずれも90%を超えているため、記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日）

	日本 (百万円)	韓国 (百万円)	香港 (百万円)	計 (百万円)	消去 又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	15,949	3,245	214	19,409	—	19,409
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	35	—	—	35	(35)	—
計	15,984	3,245	214	19,444	(35)	19,409
営業費用	16,144	3,235	200	19,579	(47)	19,531
営業利益又は 営業損失(△)	△159	9	14	△135	12	△122

(注) 営業費用のうち、「消去または全社」の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

〔海外売上高〕

前中間連結会計期間（自 平成20年1月1日 至 平成20年6月30日）

	韓国	香港	その他	計
I 海外売上高(百万円)	3,235	214	9	3,459
II 連結売上高(百万円)	—	—	—	19,409
III 連結売上高に占める海外 売上高の割合(%)	16.7	1.1	0.0	17.8

(注) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。